

謹賀新年

年頭にあたり、皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたします。

旧年中は、送迎バス転落事故により、ご利用者及び関係者の皆様にご多大なご苦痛とご心配、ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ありませんでした。深くお詫び申し上げます。皆様方のご信頼を取り戻すべく、職員一同一丸となって精進いたします。

障がい者福祉では、昨年末に平成30年度の報酬改定の方向性が発表されました。それによれば、改定率はプラス0.47%とのこと。諸般の事情を考慮され、食事提供体制加算は、調査・研究を前提に継続することとなり、生活介護事業は利用時間別、就労継続支援事業は平均工賃や平均労働時間に応じた基本報酬とするとあります。また、新事業として就労定着支援事業、自立生活援助事業、共生型サービス等の概要も公表されています。

ただし、改定率がプラスと言っても全体的なもので、障がい福祉サービスのどの部分がプラ

スになり、どの部分がマイナスになるかは未確定で注意深く見ていく必要があります。いずれにしても、この報酬改定や新事業が、少しでも、ご利用者・ご家族の皆様の生活や自立に役立つものになればと思います。

ささゆり作業所としまして、安全安心の課題、65歳以上のご利用者との介護保険の課題、工賃向上の課題、新事業の取り組み等課題が山積しています。ひとつ一つ着実に前進したいと思っていますので、皆様方より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

施設長 影山 英夫



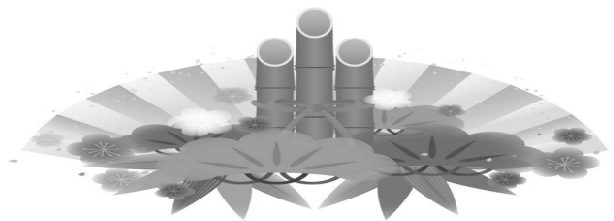
新年のご挨拶

家族会の皆様、本年もささゆり作業所運営にご協力を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

今年は戌年、犬は飼い主の恩を決して忘れぬと言う。私達の泉佐野市内にも犬鳴山の名前の由来の義犬の像がある、飼い主が大蛇に襲われた時に命を捨ててまで吠え続けて主を守ったという伝説があります。その他にも市内に歴史のある日根神社は、日本で唯一と言われる杭の神社、昔、子授けや安産の祈願で杭を奉納されるように近年はストレス、不眠に悩む人が多くなり安眠を願って参拝が目立つようです。毎年5月4日～5日に「まくら祭り」が開かれます。

泉佐野市の歴史一部紹介し、新春のご挨拶といたします。

家族会 会長 中谷 清志



年末のお楽しみ、クリスマス会

12月25日(月)にささゆり作業所クリスマス会を実施しました。

今回は、午前中に音楽クラブの合唱と第3作業室班の合唱を行なっています。音楽クラブのご利用者は毎回クラブの最初に合唱練習を行ない、第3作業室班では12月に入ってすぐに作業終了後に合唱練習を毎日行なってきました。本番では、皆さんとても良い笑顔で歌われ、発表を聞いていた他班のご利用者も知っている曲

になると一緒に合唱していました。午後から、恒例の夢楽らいぶ一座さんが登場し、皆さん「待ってました!」とばかりに拍手で迎えられ、皆さん一緒になって歌ったり、手拍子をして調子をとったりととても楽しそうに過ごされました。今回もご利用者さんの楽しげな笑顔を見ることができて良かったです。

佐賀 永治



新メンバーのご紹介

12月6日からささゆり作業所にきました、M・Hです。よろしくお願い致します。

私は以前の職場では、時々ミスをしました。どうしたらミスをしないで集中して仕事ができるか、それを学ぶためにここに通っています。

毎日の仕事は、東尾さんに教えてもらっています。今は、タオルのたたみ方を習っています。いろいろなパターンがあります。最初はむずかしかったのですが、少しずつ覚えてきています。

タオルがうまくたためなかつたら自分で工夫してやり直します。失敗が一番怖いからです。だから指示通り出来た時は、すごくうれしいです。これからはもっと早く出来るように頑張りたいです。

1班ご利用者 M・H

